



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

東

上場会社名 株式会社エスクリ 上場取引所
 コード番号 2196 URL http://www.escrit.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 岡崎 太輔 (TEL) 03-5410-8822
 管理本部管掌
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,217	—	373	—	337	—	176	—
25年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 175百万円(—%) 25年3月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	15.15	14.81
25年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第2四半期の数値および対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,882	2,842	20.3
25年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,819百万円 25年3月期 一百万円

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期の数値は記載しておりません。なお、第1四半期連結会計期間の末日をみなし取得日としております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	3.00			
26年3月期(予想)			—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,490	—	1,853	—	1,786	—	1,101	—	94.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 株式会社渋谷、除外 1社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	11,656,500株	25年3月期	11,612,700株
26年3月期2Q	606株	25年3月期	606株
26年3月期2Q	11,628,353株	25年3月期2Q	11,400,025株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビューは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は以下のとおり機関投資家およびアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成25年10月31日(木)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

当社は、第1四半期連結会計期間に子会社を取得したため、第1四半期連結会計期間から連結財務諸表を作成しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. (補足情報) 四半期財務諸表(個別)	12
(1) 貸借対照表	12
(2) 四半期損益計算書	14
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、金融緩和をはじめとする各種政策に対する期待感から、個人消費や輸出の持ち直し等、緩やかな景気回復の動きがみられます。一方で、海外景気は底堅い動きがみられるものの、引き続き先行き不透明な状況となっております。

このような環境下、当社グループは「施設スタイルにこだわらない都市型ブライダルオペレーター」として、東京23区および政令指定都市に展開した挙式・披露宴施設の運営を継続してまいりました。具体的な新規施設の開業については、平成25年6月に専門式場スタイルである「アルマリアン FUKUOKA」(福岡市中央区)をオープンいたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,217,034千円、営業利益373,401千円、経常利益337,966千円、四半期純利益176,193千円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前年同四半期との比較分析はおこなっておりません。以下、セグメント区分別の状況においても同様であります。

(ブライダル事業)

ブライダル事業の売上高は、6,514,299千円となりました。これは、前期に開業した2施設が通期稼働したこと、平成25年6月に「アルマリアン FUKUOKA」がオープンしたこと、また、施行件数が想定を上回ったこと等によるものであります。

(建築・内装事業)

建築・内装事業の売上高は、912,349千円となりました。これは、店舗内装、個人住宅などにおける工事の完成が順調に推移したこと等によるものであります。

(その他の事業)

その他の事業の売上高は、790,385千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は13,882,013千円、負債は11,039,631千円、純資産は2,842,382千円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前期末との比較分析はおこなっておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績につきましては、ブライダル事業において施行件数が想定を上回ったこと、建築・内装事業において店舗内装、個人住宅などにおける工事の完成が順調に推移したこと等により、売上高は平成25年5月10日公表の業績予想を上回る結果となりました。また、営業利益、経常利益および四半期純利益は、ブライダル事業の売上高の増加に伴う利益増加等により、平成25年10月28日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を行っております。平成26年3月期通期業績予想につきましては、今期の受注活動を継続中であることから、平成25年5月10日公表の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社渋谷を新たに取得したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,395,182
受取手形及び売掛金	196,850
完成工事未収入金	199,856
商品及び製品	86,528
販売用不動産	372,885
原材料及び貯蔵品	61,528
未成工事支出金	123,407
その他	370,451
貸倒引当金	△4,632
流動資産合計	4,802,058
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	5,739,709
その他	692,775
有形固定資産合計	6,432,484
無形固定資産	
のれん	278,467
その他	175,264
無形固定資産合計	453,732
投資その他の資産	
敷金及び保証金	1,776,461
その他	434,214
貸倒引当金	△16,937
投資その他の資産合計	2,193,738
固定資産合計	9,079,955
資産合計	13,882,013
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	870,028
短期借入金	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,872,284
1年内償還予定の社債	60,000
工事未払金	131,941
前受金	969,840
未払法人税等	181,453
その他	1,510,426
流動負債合計	5,895,975

(単位:千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	
固定負債	
社債	75,000
長期借入金	4,222,670
資産除去債務	652,206
その他	193,779
固定負債合計	5,143,656
負債合計	11,039,631
純資産の部	
株主資本	
資本金	536,928
資本剰余金	494,928
利益剰余金	1,788,524
自己株式	△126
株主資本合計	2,820,255
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△259
その他の包括利益累計額合計	△259
新株予約権	22,386
純資産合計	2,842,382
負債純資産合計	13,882,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,217,034
売上原価	3,421,834
売上総利益	4,795,199
販売費及び一般管理費	4,421,798
営業利益	373,401
営業外収益	
受取賃貸料	2,754
その他	7,028
営業外収益合計	9,782
営業外費用	
支払利息	36,085
その他	9,132
営業外費用合計	45,217
経常利益	337,966
特別利益	
新株予約権戻入益	1,260
特別利益合計	1,260
税金等調整前四半期純利益	339,226
法人税、住民税及び事業税	163,943
法人税等調整額	△911
法人税等合計	163,032
少数株主損益調整前四半期純利益	176,193
四半期純利益	176,193

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	176,193
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△259
その他の包括利益合計	△259
四半期包括利益	175,934
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	175,934

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成25年4月1日
至平成25年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	339,226
減価償却費	500,210
のれん償却額	14,656
長期前払費用償却額	9,574
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△790
受取利息及び受取配当金	△269
支払利息	36,085
売上債権の増減額 (△は増加)	△24,925
たな卸資産の増減額 (△は増加)	110,101
前払費用の増減額 (△は増加)	4,024
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	314,705
前渡金の増減額 (△は増加)	16,527
仕入債務の増減額 (△は減少)	△124,993
前受金の増減額 (△は減少)	380,238
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△134,040
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△68,952
預り金の増減額 (△は減少)	△16,123
未払金の増減額 (△は減少)	32,612
未払費用の増減額 (△は減少)	22,671
前受収益の増減額 (△は減少)	△1,042
その他	37,604
小計	1,447,101
利息及び配当金の受取額	269
利息の支払額	△46,549
法人税等の支払額	△508,984
営業活動によるキャッシュ・フロー	891,837
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△5,800
定期預金の払戻による収入	1,200
有形固定資産の取得による支出	△664,618
無形固定資産の取得による支出	△23,385
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△238,043
敷金及び保証金の差入による支出	△66,402
敷金及び保証金の回収による収入	615
長期前払費用の取得による支出	△4,761
長期貸付金の回収による収入	560
その他	261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,000,373

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成25年4月1日
至 平成25年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300,000
長期借入れによる収入	2,600,000
長期借入金の返済による支出	△853,366
社債の償還による支出	△15,000
リース債務の返済による支出	△16,596
割賦債務の返済による支出	△44,915
配当金の支払額	△57,838
その他	△1,586
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,910,696
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,802,159
現金及び現金同等物の期首残高	1,416,611
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,218,771

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	ブライダル	建築・内装	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,514,299	912,349	7,426,649	790,385	8,217,034	—	8,217,034
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	73,400	73,400	7,257	80,658	△80,658	—
計	6,514,299	985,750	7,500,049	797,643	8,297,692	△80,658	8,217,034
セグメント利益	826,377	62,820	889,197	29,631	918,829	△545,428	373,401

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、宿泊事業および宴会事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△545,428千円には、セグメント間取引消去2,200千円、のれん償却額△14,656千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△532,972千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は記載しておりません。

4. (補足情報) 四半期財務諸表(個別)

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第2四半期累計期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表 (平成25年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,416,611
売掛金	35,968
原材料及び貯蔵品	52,147
前払費用	220,840
繰延税金資産	119,415
その他	42,966
貸倒引当金	△1,221
流動資産合計	1,886,728
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	4,604,341
構築物(純額)	40,729
工具、器具及び備品(純額)	242,906
リース資産(純額)	82,043
建設仮勘定	772,440
有形固定資産合計	5,742,462
無形固定資産	
商標権	1,538
ソフトウェア	153,169
リース資産	6,860
その他	16,208
無形固定資産合計	177,777
投資その他の資産	
出資金	40
長期前払費用	64,686
敷金及び保証金	1,697,647
繰延税金資産	213,917
その他	150
投資その他の資産合計	1,976,441
固定資産合計	7,896,681
資産合計	9,783,409

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表
(平成25年3月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	561,579
1年内返済予定の長期借入金	1,301,086
リース債務	90,762
未払金	660,493
未払費用	404,951
未払法人税等	511,133
未払消費税等	76,354
前受金	586,301
預り金	81,674
前受収益	136
その他	1,405
流動負債合計	4,275,880
固定負債	
長期借入金	2,179,319
リース債務	69,366
長期未払金	83,482
資産除去債務	469,675
固定負債合計	2,801,844
負債合計	7,077,724
純資産の部	
株主資本	
資本金	529,830
資本剰余金	487,830
利益剰余金	1,670,390
自己株式	△126
株主資本合計	2,687,925
新株予約権	17,758
純資産合計	2,705,684
負債純資産合計	9,783,409

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	5,428,862
売上原価	1,752,758
売上総利益	3,676,103
販売費及び一般管理費	3,587,312
営業利益	88,791
営業外収益	
受取賃貸料	4,104
協賛金収入	2,357
その他	1,418
営業外収益合計	7,879
営業外費用	
支払利息	32,031
その他	6,854
営業外費用合計	38,885
経常利益	57,785
特別利益	
新株予約権戻入益	420
特別利益合計	420
税引前四半期純利益	58,205
法人税、住民税及び事業税	27,611
法人税等調整額	△399
法人税等合計	27,211
四半期純利益	30,993

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	58,205
減価償却費	407,857
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	124
受取利息及び受取配当金	△133
支払利息	32,031
売上債権の増減額 (△は増加)	△15,555
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,087
前払費用の増減額 (△は増加)	△19,484
未収入金の増減額 (△は増加)	△3,400
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,891
前受金の増減額 (△は減少)	212,057
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△6,380
預り金の増減額 (△は減少)	14,082
未払金の増減額 (△は減少)	154,723
未払費用の増減額 (△は減少)	32,333
その他	18,722
小計	865,204
利息及び配当金の受取額	133
利息の支払額	△42,390
法人税等の支払額	△327,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	495,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,118,417
無形固定資産の取得による支出	△25,615
敷金及び保証金の差入による支出	△325,281
預り保証金の返還による支出	△10,000
その他	513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,478,801
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額 (△は減少)	400,000
長期借入れによる収入	1,350,000
長期借入金の返済による支出	△509,979
株式の発行による収入	15,000
割賦債務・リース債務の返済による支出	△76,740
手数料の支払額	△160
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,178,119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	194,870
現金及び現金同等物の期首残高	1,401,982
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,596,853